



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

特定非営利活動法人
阿寒観光協会
まちづくり推進機構

○国立公園満喫プロジェクトの取組のひとつとして、アイヌの物語をテーマに、阿寒摩周国立公園の夜の遊歩道を歩き、自然との共生の大切さを体感できる滞在プログラム「阿寒湖の森ナイトウォーク“カムイミルナ”」をカナダのモメントファクトリー社と共同制作し、7/5～11/17の期間開催。

34,160名のお客様に夜の国立公園の新しいプログラムを体験いただくことで、自然を大切にしない人間の驕りに対する神からの戒めのストーリーをリズムスティックを活用しつつ、インタラクティブに体感いただき、大変高いアンケート評価をいただくことができた。

○アイヌ民族の最上位のカムイである絶滅した蝦夷狼をテーマに、自然との共生の大切さを体感できる、アイヌ古式舞踊と現代舞踊とデジタルアートを融合させたアイヌシアター「イコロ」の新演目「ロストカムイ」を企画・制作。
2019年3月19日から上演。

約2万人のお客様に体感にたいており、大変高い評価をいただいている。

株式会社
石井スポーツ

○2019年5月10・11日 開催 第7回「山小屋サミット」において国立公園ブースを設置。国立公園紹介のパンフレットを設置するとともに、ポスターなどで魅力の発信。来場者1729名

○石井スポーツ登山の日2020年1月において環境省日光湯元ビジターセンターのHPを紹介
登山の日 HP 参照 https://www.ici-sports.com/enjoy_tozannohi/a202001/

○ロゴマーク使用実績
2019年度 石井スポーツカタログにオフィシャルパートナーの取り組みについて掲載するとともに国立公園の意義・国立公園のHPを紹介。





国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

ANAセールス
株式会社

○オフィシャルパートナーシップ締結についてプレスリリース

<https://www.anahd.co.jp/group/pr/201907/20190726-2.html>

○ANAウェブサイト国内ツアーTOPページ「目的/特集から探す」に新しく「日本国立公園を探検しよう」ページを設定。

<https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/national-park/>

○国立公園を含む設定コースやオプションプランに国立公園統一マークを掲載。



○国立公園関連商品の掲載があるパンフレットにオフィシャルパートナーのロゴを掲載。



SG
ホールディングス
株式会社

○東京都内で訪日外国人観光客や国内の観光客、ビジネス客向けに手荷物預かりやホテル即日配達などの、手ぶら観光サービスを提供する拠点に、パンフレットを設置することで国立公園の魅力を発信。

特に、昨年度開設した「日本橋3丁目サービスセンター（日本橋さくら通り手荷物預かり処）」などにも新たに設置するなどアピールの場を広げる。

<日本橋3丁目サービスセンター>



○ホームページ上の「国立公園オフィシャルパートナー」特設サイトにおいて、満喫プロジェクト8公園を紹介し、国立公園の魅力や情報を発信。

<http://www.sg-hldgs.co.jp/>

<http://www.sg-hldgs.co.jp/park/>



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

大分朝日放送
株式会社

○オーストラリア、ニュージーランドの地上波放送局において、九州地方の国立公園（阿蘇くじゅう、霧島錦江湾、雲仙天草）を紹介する番組「Discover Japan Kyushu」（30分×4本）を制作し、放送。また両局とも地上波の放送、再放送直後から開始するネット動画配信（オンデマンド）を実施。

○放送に合わせ、オーストラリア、ニュージーランドにおいて、BtoB、BtoCの連携事業を複数回実施。

連動事業①「Matsuri Japan Festival 2019」への番組ブース出展

実施日：2019年12月7日

実施内容：番組放送期間中に、シドニー最大の日本関連イベントに番組ブースを出展し、番組をPRすると同時に、番組で扱った国立公園のPRを行い、知名度アップを図った。4K大型モニターによる番組ダイジェストの上映、番組チラシの配布。取材した3つの国立公園のパンフレット等の配布。

連動事業② JNTO主催「JAPAN ROADSHOW 2019商談会」番組ブース出展

実施日：12月3日 ニュージーランド（オークランド会場）

12月5日 オーストラリア（ブリスベン会場）

12月9日 オーストラリア（シドニー会場）

実施内容：オーストラリア、ニュージーランドの観光業界向け旅行商談会にて番組ブースを出展。PCモニターでの番組ダイジェストの上映や番組チラシを配布するとともに、取材した3つの国立公園のパンフレット等の配布。来場者アンケートでは、国立公園に対する項目も設け、情報収集を行った。

連動事業③ JTBニュージーランドと連動したフェア（NEW ZEALAND HERALD社「TRAVEL紙」への九州特集掲載とJTB店頭フェア）

実施日：10月1日～1月31日 JTBニュージーランド店頭フェア

11月26日、12月8日「TRAVEL紙」の掲載

実施内容：ニュージーランドでの番組宣伝と、九州のPRを行うため、訪日客を多く扱うJTBニュージーランドと連携して店頭プロモーションを行い、取材した3つの国立公園のPRを実施。またJTBニュージーランドと共同でニュージーランド最大の新聞社、NEW ZEALAND HERALD社が発行する「TRAVEL紙」の紙面を活用し、3つの国立公園のPRを実施。

「TRAVEL紙」には、火曜版と日曜版の2回、紙面に掲載。NEW ZEALAND HERALD社の公式HPに2週間バナーを掲示し番組公式Facebookにリンクを貼付。JTBニュージーランドオークランド支店の店頭にて、デジタルサイネージでの番組ダイジェストやエリアのPR動画の上映、各国立公園パンフレットを配布した。JTBニュージーランドの公式HPのトップページに特別バナーを掲示し、番組公式Facebookにリンクを貼付。



番組チラシ、ポスターデザイン



番組オープニング（阿蘇くじゅう国立公園）



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

<p>小田急電鉄株式会社</p>	<p>○訪日外国人旅行者向けに販売している箱根富士周遊券の案内パンフレットに国立公園オフィシャルパートナーロゴを記載するとともに、箱根富士伊豆国立公園の情報を紹介。小田急旅行センター（新宿・小田原）で配布・案内に活用中。また、海外旅行博での配布しているほか、当社グローバルサイトでも公開。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>オリンパス株式会社</p>	<p>○“カメラメーカー初”のヘッドラインとともにオフィシャルパートナーシップ参画をPR。オンラインメディア中心に掲載多数。又、デジカメ雑誌「CAPA」やその他業界紙にも記事掲載。</p> <p>○イギリスの野生生物写真家Rob Cottle氏を阿寒摩周国立公園に招致し、イメージ戦略ツールの制作支援とともに、日本の国立公園が誇る絶景や野生生物の魅力を海外に情報発信。</p> <p>○メディア掲載実績 【オリンパス】 https://www.olympus.co.jp/news/2019/nr01324.html 【日経新聞】 https://www.nikkei.com/article/DGXLRSP515423_W9A720C1000000/ 【【その他】】 株式新聞、yahooファイナンス、デジカメウオッチ、CAPA、Yahooニュース オリンパス本社の総合受付に認定証の展示。 イントラ社内報“iForum”掲載。</p> <p>○阿寒摩周国立公園のPR実績 【阿寒摩周メイキングビデオ】 閲覧数5K回 https://www.facebook.com/OlympusUK/videos/vb.124688874241403/2649409518413570/?type=2&theater 【オリンパスUKオンラインマガジン】 月平均閲覧数：10K～20K http://eng.olympusmag.co.uk/issue65/ 【オリンパスUK写真展/ワークショップ】 日時：2020年1月29～2月5日 場所：After Nyne Gallery、ロンドン https://www.olympus-imagespace.co.uk/what-is-on/exhibition-within-the-circles-of-life/</p>



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

<p>株式会社 鹿児島銀行</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域自治体および事業者等と連携し霧島錦江湾国立公園を主軸とした観光ルートを造成し、同ルートを用いた上海での観光説明会の実施。 ○国立公園オフィシャルパートナーシップ企業との連携による霧島錦江湾国立公園内指宿地域でのアウトドア事業（グランピング、アウトドアダイニング）の実施。 ○アウトドア事業：グランピング46組150名参加（全6泊実施）、アウトドアダイニング81名参加（全1回実施）。
<p>一般財団法人 休暇村協会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○国立公園内のリゾートである休暇村のフロントにオフィシャルパートナーシップの締結書を掲示し、パートナー企業であることを広くPR。 ○休暇村裏磐梯を自然サービス推進の拠点として、周辺アクティビティの充実化及び情報の取りまとめを行い、外部へ発信。 ○国立公園の魅力を伝えるツールとして作成した他言語（日・英・韓・繁）の体験プログラム資料を活用し国立公園の楽しみ方を提案。 ○各国の旅行会社との商談会やセールス時において、市場にマッチした体験プログラム付きの商品や、国立公園の周遊企画を提案。 ○国立公園の魅力に触れる様々な体験プログラムを、関係各所と連携して造成。 ○同じオフィシャルパートナー企業である「NEXCO中日本」様と協業し、高速道路周遊パス付の宿泊プランを販売。国立公園へのアクセスが国内外の旅行者に容易となる環境を整備。 <p>（ロゴマーク使用実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○休暇村が発行する会員向け会報誌「倶楽部Q」を年4回発行、約30万部／回に使用。 ○海外の商談会では、使用する各種資料に趣旨も添えて使用。 ○旅行会社とのタイアップチラシに使用。 ○休暇村で作成するチラシ類に使用。 ○全従業員の名刺に使用。



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

○国立公園を要する地域を紹介するリーフレット・ホームページにオフィシャルパートナーのロゴマークを掲載。

- ・伊勢・鳥羽・志摩スーパーパスポート“まわりゃんせ”
- ・伊勢神宮参拝きっぷ
- ・観光特急「青の交響曲」
- ・こころふたたび吉野山
- ・近鉄レールパス
- ・Kintetsu Rail Network Map



○海外旅行博への出展

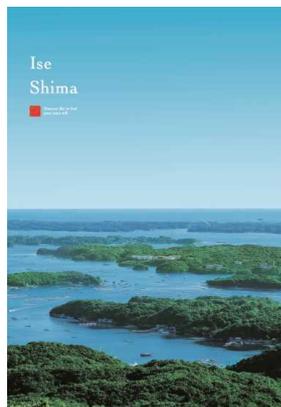
2019年2月にタイのバンコクで開催された「TITF#24」で伊勢志摩ブースを出展したほか、アジアを中心に複数の旅行博で伊勢志摩国立公園、吉野熊野国立公園を含む近鉄沿線観光地の情報発信を実施。

○伊勢志摩地域への誘客キャンペーン「語りたくなる、伊勢志摩。」と「伊勢志摩に行こう！」の実施。

○海外のインフルエンサーを招聘したファムトリップの実施。

○インバウンド向けに伊勢志摩の魅力を美しい写真で伝えるブックレット（英語版、繁体字版、タイ語版）の作成。

近鉄グループ
ホールディングス
株式会社



○観光地型「志摩MaaS」実証実験の実施

伊勢志摩地域の観光地としての魅力向上を目指し、2019年10月1日～11月30日（第1回目）と、2020年1月9日～3月31日（第2回目）の間、観光地型「志MaaS」実証実験を実施。

お客様のご要望に合わせて、バス、タクシー、船をWEB上で予約できる環境を構築したほか、第2回目の実験では専用アプリ「ぶらりすと」を開発し、アプリ上で「伊勢・鳥羽・志摩デジタルフリーパス」や旅行商品を販売。



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

一般社団法人
山陰インバウンド
機構

- 動画「Discover Another Japan – San'in」の制作・配信
2018年度事業にて山陰地区の認知向上を目的とし、「歴史(HISTORY)」、「生活(LIFE STYLE)」、「文化(CULTURE)」と全体を網羅した「ロングバージョン」の計4本の動画を作成、2018年12月20日にYoutube公式アカウントで公開を開始。「歴史(HISTORY)」では、30秒の動画の中で大山隠岐国立公園エリアの大山、隠岐、出雲大社も訴求している。
動画「歴史(HISTORY)」は、当機構のYoutube公式アカウントで配信開始からの
累計再生回数：394,993回（2020年2月6日時点）



URL : <https://www.youtube.com/watch?v=1IZokp6FXgQ>
<参考情報>
・取り上げられた地域：大山、鳥取砂丘、隠岐、一畑薬師、出雲大社、太閤谷稲成神社、松江城など

- 訪日外国人へ販売可能な観光コンテンツを造成
 - ・2019年8月より観光庁主幹の「令和元年度訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業」において、欧米豪市場に向けて令和二年に実際に販売が可能な水準となるよう事業者と連携し、コンテンツ造成に着手。
 - ・コンテンツ造成では、外国人目線のツアー内容とするために外国人有識者との検討会議、現地視察を経て6コース中、3コースで大山隠岐国立公園エリアの観光コンテンツを含めた行程にて造成。
 - ・造成したコンテンツは、2020年4月以降に訪日外国人向けツアーとして販売開始の予定。また、JNTOの「Enjoy my Japanグローバルキャンペーン」にて欧米豪市場を中心に訴求実施の予定。
- 航空会社と連携した大山隠岐国立公園のプロモーション
 - ・令和元年度国内路線を活用した誘客事業（ANA連携）
...ANAの訪日外国人向けプロモーションWEBサイト、「Japan Travel Planner」にて新たに山陰特集ページ（大山隠岐山岳部/海岸部）を9ヶ国・6言語で作成し、2019年12月よりプロモーションを開始。
※例：仏語トップ <https://www.ana.co.jp/fr/fr/japan-travel-planner/sannin/>
 - ・コンテンツリリースの遅れから実際の広告配信は、12/16～2/29の予定。
当該ページへの流入目標数値は、320,000PVを想定。
 - ・ANA山陰三空港(米子、鳥取、萩・石見)の訪日外国人の搭乗人数実績は、2019年1月～12月累計では、対前年123.9%。
 - ・海外旅行会社の大山隠岐国立公園FAMツアーの実施（JAL連携）
...フランスからの誘客促進のため、2019年10月にフランスの旅行会社2社（HIS International Tour France、La Route des Voyages）を招聘。
現地発訪日ツアーの造成のため、隠岐の国賀めぐり、天空ウォーク、大山・大山寺等を視察実施。HIS International Tour France社にてフランスで造成・販売する訪日向けFITツアーにて山陰地区の観光コンテンツを含めたツアーを販売。
今回視察の隠岐、大山については、4月以降で造成・販売予定。
 - ・当機構グローバルウェブサイトでの大山隠岐国立公園エリアの訴求
...当機構グローバルウェブサイトにて出雲大社に関する記事を追加。他の新規作成ページとともに11/15～12/15と1/10～2/29の二回に分けて、有料広告にてウェブサイトへ誘引。
※例：出雲大社記事 <https://sanin-japan.com/featured/izumo>
第一回目の広告配信期間（11/15～12/15）では、当機構グローバルサイトへのサイト訪問実績は、25,091UU、32,048PVを獲得。



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

<p>サントリー ホールディングス 株式会社</p>	<p>○熊本県内の小学生以上のお子さんと保護者を対象に 阿蘇くじゅう国立公園での自然体験プログラム2回実施。</p> <ul style="list-style-type: none">・名称：親子で行く！！くまもと水と森の恵み体感ツアー」 清流の森コース 日時：2019年5月19日（日）9:00～18:00 場所：阿蘇郡南小国町満願寺「清流の森」。・名称：親子で行く！！くまもと水と森の恵み体感ツアー」 阿蘇野草園コース 日時：2019年6月9日（日） 8:30～17:00 場所：阿蘇郡高森町「南阿蘇ビジターセンター」
<p>一般社団法人 四国ツーリズム 創造機構</p>	<p>○当機構HPに国立公園（https://www.env.go.jp/park/）サイトリンク及びバナーを掲載し、国立公園の認知度向上を促進。（日本語、英語）</p> <p>○10月24日～26日にインテックス大阪で開催されたVJTM2019（海外旅行会社等との商談イベント）において、足摺宇和海国立公園及び瀬戸内海国立公園のパンフレット（データ及び資料）を配布し、国立公園の魅力について広報した。また各国立公園の動画を配信。 VJTM商談件数：26件（米3、加5、英4、豪2、新5、西3、仏2、泰1、墾1）</p> <p>○ロゴマーク使用実績</p> <ul style="list-style-type: none">・ホームページへのバナー掲載・ホームページPV数実績：日本語 2,476,734PV／英語 96,669PV



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

首都高速道路
株式会社

- 国立公園オフィシャルパートナーシップに基づき、首都高PAイベントにて国立公園の魅力等を関係自治体と協働して発信した。

【2019年度実施イベント】

7.15	山梨観光物産展（八潮PA）	富士箱根伊豆国立公園等
7.27	長野観光物産展（川口PA）	中部山岳国立公園等
8.4	山梨観光物産展（八潮PA）	富士箱根伊豆国立公園等
9.8	山梨観光物産展（大黒PA）	富士箱根伊豆国立公園等
9.11	山梨観光物産展（大黒PA）	富士箱根伊豆国立公園等
10.19	長野観光物産展（川口PA）	中部山岳国立公園等
10.26	長野観光物産展（川口PA）	中部山岳国立公園等
11.2	長野観光物産展（八潮PA）	中部山岳国立公園等

- ・ 各イベントで環境省から提供を受けた国立公園パンフレット等を配布するとともに、県が提供したポスターの掲示、パンフレットの配布、画像素材をデジタルサイネージで放映し、国立公園の魅力を発信。
（1イベントで500人～800人に訴求）

株式会社
スペースキー

- キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」に国立公園特集ページ作成
キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」において、『国立公園特集』ページを作成し、「なっぷ」にて契約のある国立公園内キャンプ場12カ所を紹介。



- 平成31年度大山隠岐国立公園満喫プロジェクト蒜山高原キャンプ場におけるファムトリップ実施業務

- ・ 台湾人ライターによる2泊3日の現地取材を行い、蒜山高原キャンプ場を含む大山隠岐国立公園内の魅力を伝える記事を、台湾・香港で最大の日本情報サイトである「樂吃購(ラーチーゴ)！」に掲載

(<https://chugoku.letsgojp.com/archives/403250/>)



- キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」の多言語化ページに蒜山高原キャンプ場ページを作成





国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

<p>一般社団法人 せとうち観光推進機構</p>	<p>○せとうち観光推進機構が欧米に向けて行うマーケティングにおいて、せとうちエリアの国立公園（瀬戸内海国立公園及び大山隠岐国立公園（岡山県部分））についての継続的なPR活動を実施中。（2019年6月より実施中）</p> <p>○環境省による中国四国地方の国立公園広域モデルルート検討業務にて、一般社団法人山陰インバウンド機構と連携し、メディアを招聘するファムトリップの実施に協力。ツアーコースの検討、オーストラリアからの記者招請や記事化に向けたフォロー等を実施。</p> <p>掲載媒体：「Escape」 https://www.escape.com.au/destinations/asia/japan/setouchi-japans-most-underrated-escape-from-the-city/news-story/8b292c0198a2d0a119e66c91794cd838?ad_sec2=asia&ad_sec3=japan</p>
<p>全日本空輸 株式会社</p>	<p>○国立公園紹介ページの公開 ANA訪日旅行者向け情報サイト「Japan Travel Planner」において、国立公園を特集として紹介。 https://www.ana.co.jp/ja/jp/japan-travel-planner/national-park/</p>  <p>○英語版機内誌「WINGSPAN」内に国立公園の記事掲載 2019年3月 岩手県八幡平 2019年6月 沖縄県ヤンバルクイナ展望台 2019年12月 北海道釧路湿原、阿寒湖</p>



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

株式会社
総合サービス

- 訪日外国人向けの多言語トイレマナー普及啓発パンフレットの作成
4ヶ国語（日本語/英語・中国語/韓国語）各3,000部発行
- 作成したパンフレットを国立公園及び携帯トイレ販売店における配布
 - a 環境省地方環境事務所 7か所
 - b 自然保護官事務所 55ヶ所
 - c ビジターセンター 20カ所
 - d その他（市町村・協会関連等） 33ヶ所



日本語 / 英語 Ver

- トイレ未整備の国立公園における啓発活動及びネットワーク作りへの貢献 西表石垣国立公園内、ピナイサーラの滝周辺地域にて、環境省とカヌー組合と弊社で相互協力の下、携帯トイレ啓蒙活動（7/11）
- 国立公園関係イベントへの出展による国立公園の魅力と携帯トイレ啓蒙の訴求
 - ・ 山の日フォーラム（秋葉原UDX・3/19、20）
 - ・ みどりフェスタにて啓蒙活動（新宿御苑・4/29）
- 弊社HPにおける国立公園オフィシャルパートナーである旨の明示及び当ロゴマークの掲載
- 携帯トイレマナーのぼり・社員名刺にて当ロゴ使用 各地で配布PR



中部国際空港
株式会社

- 旅客ターミナルビル4階イベントプラザの大画面媒体「SORAビジョン」にて、国立公園の3分PR動画を放映。





国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

株式会社
ティ・エ・エス

○慶良間諸島国立公園について
インバウンドメディア「ZEKKEI Japan」の記事作成。
<https://jp.zekkeijapan.com/article/index/1432/>
主に台湾・香港へ向けたPR。現在28,000PV以上。



目次	
1. ウォーキング	2. ホールウォーキング
1-1. 慶良間島でのウォーキング	3. マリンアクティビティ
1-2. 慶良間島でのウォーキング	3-1. タートルスイム
1-3. とかしきマリンで観るランジビュ	3-2. サンセットスタンドアップパドルボード

○以下の国立公園について、それぞれ3カ国、
1国立公園あたり25社の現地旅行会社へ直接訪問し、
対象国立公園を含むツアー企画を提案し、
提案内容に関するヒアリングを実施いたしました。

- ・阿寒摩周国立公園 インドネシア10社、マレーシア5社、シンガポール10社
- ・十和田八幡平国立公園 インドネシア10社、シンガポール10社、タイ5社
- ・日光国立公園 インドネシア10社、タイ5社、ベトナム10社
- ・伊勢志摩国立公園 シンガポール10社、タイ5社、ベトナム10社
- ・大山隠岐国立公園 マレーシア5社、シンガポール10社、タイ5社
- ・阿蘇くじゅう国立公園 シンガポール10社、タイ5社、ベトナム10社
- ・霧島錦江湾国立公園 シンガポール10社、タイ5社、ベトナム10社

○国立公園のパンフレット「SEE, FEEL, DISCOVER」をシンガポール、マレーシア、
インドネシア、タイ、ベトナムの現地旅行会社に配布し、日本にはある国立公
園の基本的な情報の発信を行いました。

- ロゴマーク使用実績
 - ・①のZEKKEI Japan内で使用
 - ・②の現地旅行会社へ提案した企画書で使用

東海旅客鉄道
株式会社

- JR東海グループの旅行業部門、ジェイアール東海ツアーズにおいて制作してい
る伊勢志摩向け旅行商品パンフレットに国立公園オフィシャルパートナーロゴ
マークを記載し、伊勢志摩国立公園をPR（29年度以降継続して実施）。数万部
発行、ツアーズ店頭等に配架（WEB上に電子パンフレットもあり）。
- インバウンド旅行者向け周遊きっぷ「ツーリストパス」の商品チラシに国立公
園オフィシャルパートナーロゴマークを記載し、中部山岳国立公園をPR。
※チラシは「高山北陸エリア周遊きっぷ」「アルペン・高山・松本エリア周遊
きっぷ」「伊勢・熊野・和歌山エリア周遊きっぷ」「富士山・静岡エリア周遊
きっぷ」の4種と4商品が掲載されたチラシ1種の計5種類作成。海外の旅行
博等のイベントや海外旅行代理店などで配布。
- ツーリストパスHPに中部山岳国立公園サイトのリンクを掲載。





国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

<p>東急株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○THE ROYAL EXPRESSにて富士箱根伊豆国立公園エリアへの送客 <ul style="list-style-type: none"> ・ THE ROYAL EXPRESS乗客数2019年年間約2700名 ○THE ROYAL CAFÉやTHE ROYAL LOUNGEにて富士箱根伊豆国立公園エリアのパンフ等を設置し、魅力発信 ○JNTO主催の海外旅行代理店担当者向けツアーを開催し、海外富裕層に向けて、富士箱根伊豆国立公園エリアをPR ○ロゴマーク使用実績 <ul style="list-style-type: none"> 東急HPへの掲出
<p>東京カメラ部株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ツーリズムEXPOジャパン2019 環境省ブースにて弊社代表塚崎が「国立公園のポテンシャルとその活用について」というテーマで登壇。 ○弊社運営Facebookページ『Birders Gallery』における連携・協力。 当Facebookページにて、国立公園名を添えての鳥・野鳥写真の投稿を呼びかけ。 https://www.facebook.com/BirdersGallery/  <ul style="list-style-type: none"> ○「東京カメラ部2019写真展 in Hikarie」でのブース展示、トークショーの開催 2019/7/12-2019/7-15に渋谷ヒカリエで開催された弊社主催の写真展にて、国立公園の写真展示や、「ともに守り、伝えていく 国立公園の魅力」をテーマに、環境省国立公園課職員とカメラマンによるトークショーを開催。   <ul style="list-style-type: none"> ○“日本の国立公園”をテーマとしたフォトコンテスト開催（2019年5月27日（月）～2020年1月8日（水））。受賞作品は、部門に応じて「東京カメラ部2019写真展in Hikarie」にでも展示。 ○ロゴマーク使用実績 <ul style="list-style-type: none"> 名刺に記載



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

<p>東京国際空港 ターミナル 株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○出発ロビー5箇所のビジョンにおいて「動画で見るニッポン」の映像を流し、国立公園も取り上げていた。 ○ロゴマーク使用実績 国立公園の映像を流す際は、ロゴマークを必ず画面に出していた。
<p>東武鉄道株式会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○コンテンツの磨き上げ・受け入れ体制強化 <ul style="list-style-type: none"> (1) 周遊性向上 <ul style="list-style-type: none"> ・中禅寺湖遊覧船新栈橋「大使館別荘記念公園」開設 中禅寺湖南岸エリアの活性化を目的に、環境省・栃木県・日光市等との連携により、6月1日中禅寺湖遊覧船の新たな栈橋「大使館別荘記念公園」を開設。利用者数：約16,000名 ・中禅寺湖遊覧船新サービス開始 新栈橋開設にあわせて、中禅寺湖畔の観光スポットや手つかずの自然を周遊して楽しめる「一周フリー乗船券」、「一周フリー乗船券とイタリア・英国大使館別荘記念公園共通入館券セット」を新たに発売。 (2) 夜のコンテンツの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・NIKKO IZAKAYA TRAINの運行 東武日光駅付近における訪日外国人向けナイトタイムエコノミー施策の検証をするためにDMO日光、地元と連携して3月14日・21日に実施。運行は、東武日光駅～野岩鉄道中三依温泉駅（往復）。地域の酒蔵による試飲やおつまみ等を提供。参加合計102名 ・日光ビアガーデン 地域との連携により、8月10日・11日に鬼怒川温泉駅前広場で実施。 ・東武日光駅ステーションビストロ DMO日光・地域との連携により、訪日外国人向けに10月9日・23日に東武日光駅ホーム・停車中の車両内で、栃木・日光の食や酒を愉しむ事ができるナイトタイムエコノミーを実施。忍者体験・お囃子体験も実施。参加者合計225名。 <div style="display: flex; justify-content: flex-end; margin-top: 10px;">   </div>



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

東武鉄道株式会社

- 基盤整備
 - (1) アクセス向上
 - ・空港定額送迎サービス開始 日光市内各所と羽田空港、成田空港、茨城空港、福島空港間を定額運賃で運行するタクシーを5月1日より開始。
 - ・夜行列車への女性専用車両導入 「山の日」（8月11日）に合わせ、8月10日発の列車に限り3両のうち2両を女性専用車両化。
 - (2) 受け入れ環境整備
 - ・東武日光駅・鬼怒川温泉駅ツーリストセンターへのQRコード決済導入 訪日中国人観光客の利便性向上を目的に、4月1日より東武日光駅・鬼怒川温泉駅ツーリストセンターにAlipay、WeChat Payを導入。・多言語化等
 - (ア) 沿線観光案内サイト「TOBU JAPAN TRIP」にムスリム向け観光案内ページを2月27日に新設。合わせて、日光・鬼怒川エリアを紹介した「NIKKO GUIDE MAP for MUSLIMS」を、英語版に加えて新たにインドネシア語版を作成。
 - (イ) 運行情報を多言語化したサイトをご案内するQRコード付掲示物を5月より駅構内に掲出開始。
 - (ウ) ホームページの運行情報（列車遅延・運転見合わせ・振替輸送区間等）を9月より多言語化。
 - (エ) SNS（Twitter）による運行情報の配信を9月より開始。
 - (オ) 明智平ロープウェイ案内サイン類を10月より多言語化。
- 魅力発信（プロモーション）
 - ・動画配信の強化
日光エリアの四季折々の魅力をPRしブランド価値向上を図るため、「TOBU Creators Experience」と称したプロモーション動画の配信サイトを2017年秋より運営。2019年度は季節に応じたアクティビティを「野遊び」と定義し、「TOBU NOASOBI EXPERIENCE - 野遊びに飛び出そう」と称したサイトを新たに運営開始。

東武トップツアーズ株式会社

- 国立公園を擁する地域の旅行パンフレットにオフィシャルパートナーのロゴマークを掲示し、パートナー企業であることを広くPRした。
 - メルマガなどの媒体を通じ、海外に向けて日光国立公園の情報を発信した。
- （ロゴマーク使用実績）





国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

○サービスエリアガイド（2019年1月、4月、7月、10月計4回）に国立公園の写真とロゴを掲載。



富士箱根伊豆国立公園
（白糸の滝）

伊勢志摩国立公園
（英虞湾）

南アルプス国立公園
（仙丈ヶ岳）

【2019年10月発行 サービスエリアガイド】

中日本高速道路
株式会社

○国立公園内に位置する休暇村「乗鞍高原、伊良湖、南紀勝浦」の宿泊商品券をセットにしたドライブプランを2019年7月より実施。2019年6月20日にて社長定例会見にて報告、その中でロゴを使用。

<https://hayatabi.c-nexco.co.jp/setplan/detail.html?id=270>

<https://hayatabi.c-nexco.co.jp/setplan/detail.html?id=271>

<https://hayatabi.c-nexco.co.jp/setplan/detail.html?id=277>

https://www.c-nexco.co.jp/corporate/pressroom/news_release/4575.html

○国立公園内のカフェの運営収益の一部を、国立公園の保護・維持に使う仕組みの循環型エコシステムのモデルの構築に取り組みたいとの考えてから、阿寒摩周国立公園・川湯エコミュージアムセンター内の国立公園の魅力を配信するコンシェルジュカフェの運営を2019年9月より開始。2019年は安定したカフェの運営とマーケティングに注力している。

一般社団法人
ナショナルパーク
ツーリズムリーグ

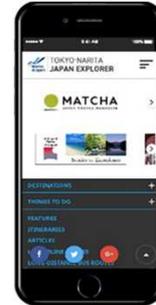


国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

成田国際空港
株式会社

- 第1ターミナルビル ビジターサービスセンターにおいて、国立公園のPR映像を放映。
- 観光情報サイト「TOKYO NARITA JAPAN EXPLORER」内に国立公園サイトバナーを掲載。



- ロゴマーク使用実績
観光情報サイト「TOKYO NARITA JAPAN EXPLORER」内に掲載している国立公園サイトバナーとしてロゴを使用



西日本高速道路
株式会社

- 高速道路のドライブパス（周遊割引）利用促進テレビCMで、国立公園をPRするとともに、国立公園のシーンでロゴマークを使用
- ・関西編／今子浦（山陰海岸国立公園）
「京都・若狭路・びわ湖・はりま路ぐるっとドライブパス2019」
- ・中国編／加賀の潜戸（大山隠岐国立公園）
「ぶらり中国ドライブパス2019」
- ・四国編／日本ドルフィンセンター（瀬戸内海国立公園）
「四国まるごとドライブパス！2019」
- ・九州編／九十九島（西海国立公園）
「ぎゅぎゅっと九州まんきつドライブパス2019」



放送期間：①2019年7月4日～2019年7月19日
②2019年9月2日～2019年9月13日

- 観光地や高速道路のサービスエリアに設置したカードを集めて、抽選で名産品が当たる「お国じまんカードラリー」で、山陰海国立公園をごじまんスポットに選定しカードを設置



GO! JIMANカード



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

公益社団法人
日本アロマ環境協会

- 「環境カオリスタ公式SNS」において国立公園の写真投稿と共に魅力を紹介
- SNSを活用し、会員、一般の方に向けて国立公園の魅力を配信。



一般社団法人
日本観光
自動車道協会

- 観光自動車道が、国立公園への二次交通としての役割を果たすための取り組みとして提案書に記載したとおり、令和元年7月26日締結以降に以下取り組みを実施しました。
- ・協会ホームページのトップページに国立公園満喫プロジェクトのリンクバナーを掲載。
- ・協会ホームページの多言語化を進めるため、全体のリニューアルに着手し、あわせて協会の顔となるロゴマークを選定中。
- ホームページにオフィシャルパートナーのロゴマーク掲載。





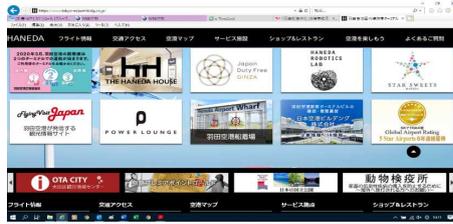
国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

日本空港ビルデング株式会社

- 当社（羽田空港国内線ターミナル）ホームページでオフィシャルロゴバナー掲載しリンクさせ、啓蒙活動を実施。
 - ・羽田空港WEBサイト（100万PV/月）が閲覧するサイトへ掲載
- 羽田空港国内線ターミナルにおける映像媒体（羽田フューチャービジョン：60台）にて30秒PR動画を放映。
 - ・羽田空港搭乗スポットにおける媒体での閲覧（6,600万人が通過）

○ロゴマーク使用実績
《オフィシャルホームページ》

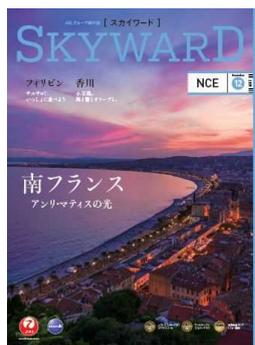


《羽田フューチャービジョン》



日本航空株式会社

- JALグループ機内誌「スカイワード」国際線版・国内線版にて「眼福一景」として国立公園を取り上げる記事を毎月掲載。





国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

<p>株式会社 日本国際放送</p>	<p>○文化庁の日本博事業・企画展「国立公園-その自然には物語がある-」連携事業にて、下記の各種プロモーションを準備中。</p> <p>①NHK出版と連携して、国立公園ブランドブック（日本語版、英語版）を制作中。2020年春頃から各国立公園のビジターセンターや一般書店および海外向けに電子書籍として販売開始予定。</p> <p>②日本の国立公園の魅力を紹介する英語番組シリーズを制作中。国際放送チャンネルNHKワールドJAPANにて、秋編：大山隠岐国立公園特集（初回放送：2020年2月21日）、冬編：阿寒摩周国立公園特集（初回放送：2020年3月20日）を放送予定。</p> <p>③2020年度に開催を予定している移動巡回展で上映予定の国立公園8K映像を制作中。</p> <p>○その他、上記事業外でオフィシャルパートナーマッチング連携の3公園（慶良間諸島国立公園、三陸復興国立公園、富士箱根伊豆国立公園）と今後の展開を検討中。</p>
<p>株式会社 日本旅行</p>	<p>○2019年4月・国内旅行と海外旅行を統一のテーマで掘り下げる新シリーズ「行って観て感じる旅」を展開。その第1弾のテーマを「国立公園」に定め、日本各地及びアメリカの国立公園を取り上げた旅行商品を発表。</p> <p>「国立公園を感じる旅」4商品を発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道/阿寒摩周、知床、大雪山、釧路湿原 ・東北/十和田八幡平 ・九州/阿蘇くじゅう、霧島錦江湾 ・沖縄/慶良間、やんばる <p>各国立公園</p> <p>※右は2019年4月(株)日本旅行発表のニュースリリース</p> <div data-bbox="443 1482 699 1706"> </div> <div data-bbox="705 1482 1098 1706"> </div> <div data-bbox="1152 1429 1375 1729"> </div> <p>○2019年10月・国立公園追加方面として、2商品を発表。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国立公園を感じる旅 瀬戸内」「国立公園を感じる旅 伊勢志摩」（瀬戸内、伊勢志摩 各国立公園） <p>○ホームページに国立公園専用ページ「日本の国立公園へ行こう」を通年で展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の国立公園 全34箇所を紹介・ご宿泊プランと交通付き旅行プランを設定 <p>○国立公園オフィシャルパートナーロゴを掲出活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国立公園を感じる旅」旅行パンフレット6方面（北海道、東北、九州、沖縄、瀬戸内、伊勢志摩）



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

一般社団法人
日本旅行業協会

- もう一泊・もう一度（ひとたび）キャンペーン
キャンペーン内で国立公園をフィーチャー
ポスターやキャンペーンサイトで国立公園を取り上げた傘下会員旅行会社の
商品紹介へリンクさせ、国立公園紹介と対象商品の告知を行った。
- ツーリズムE X P Oでのセミナーの実施
当協会主催のツーリズムE X P Oで国立公園のセミナーを実施。
- 会員会社へのマッチングの告知
J A T A ニュースメールを通じ、会員会社に満喫プロジェクトの
内容や具体的マッチングの要望を募った。びゅうトラベルの参加を得た。

特定非営利活動法人
Nature Service

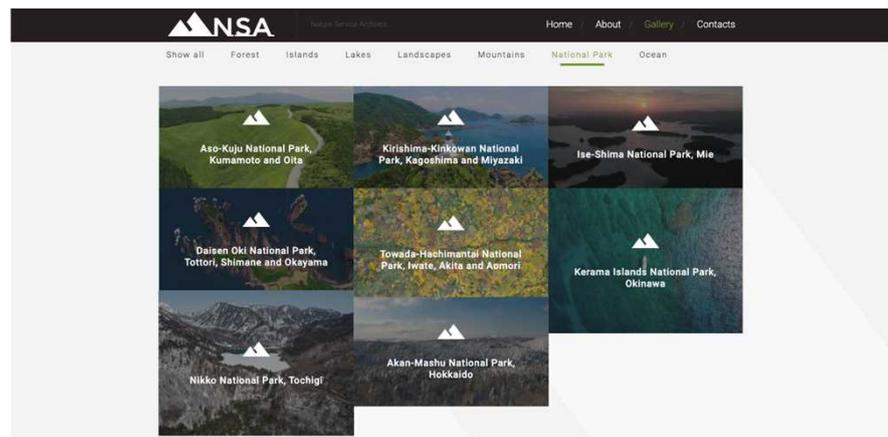
- 2020年8月に国立科学博物館で予定されている「国立公園」の展示に使用するた
めの映像素材の撮影で、2019年度に全国26公園の撮影を実施。
(そのうち3公園の撮影は環境省よりの請負業務、23公園の撮影は国立科学博物館
よりの請負業務として受注)

2020年度も国立科学博物館より新たに受注した6公園の追加撮影を実施中。

- NSA（映像アーカイブサイト）より、国立公園などの映像を含む映像を提供

- ・ WAKUWAKU JAPAN-> 先行8公園の映像
- ・ テレビ東京 「TRIPPERS」-> 慶良間諸島国立公園 の映像使用
- ・ "Go Voyagin" Webサイトでの映像利用

<https://www.govoyagin.com/ja/pages/japan-national-parks>





国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

阪神高速道路株式会社

- 沿線情報誌「どらいぶらりvol.24」12月発行の特集において、山陰海岸国立公園である京都の久美浜（くみはま）を紹介。当情報誌をパーキングエリアや道の駅等で配布のほか、当社ホームページへ掲載。
- ・沿線情報誌「どらいぶらり」12月発行をパーキングエリア、道の駅、自動車販売会社等の約500箇所において、約50,000部を設置
- 阪神高速管内のパーキングエリアにて国立公園のPR映像を放映。
- ロゴマーク使用実績



BOJ株式会社

- 「令和元年度国立公園満喫プロジェクト 国立公園コンテンツを活用した海外エージェントにかかるマーケティング業務」を通じた欧米人目線でのツアー造成業務
- 海外での旅行博イベントにて、上記にて造成したツアーのプロモーション業務（WTM London, JNTO Australia roadshow, アメリカセールスコール、ILTM Cannes、Connections Tokyo、ITB Berlin）
- ロゴマーク使用実績
 - ・海外エージェント向けプレゼンテーション



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

東日本高速道路
株式会社

○北海道の高速道路を安全に、楽しく、快適にご利用いただける情報等を紹介したドライブガイド毎年2回作成し、国立公園の位置とオフィシャルパートナーのロゴを表示し紹介。（Web、冊子）



○「後志自動車道開通記念!!北海道スマホスタンプラリー」のリーフレットにおいて、国立公園の名称を掲載し、配布。

○栃木県那須町等の自治体、環境省日光国立公園那須管理官事務所と協力し、海ほたるPAにおいて合同での地域広報イベントを実施。（当社の事業の紹介、パンフレット等の配布のほか、地域農産物・名産品の試食、那須地域の自然観光保全の取り組みを紹介。）



東日本旅客鉄道
株式会社

○休暇村協会と連携し、当社グループ会社にて日光国立公園の休暇村宿泊商品を設定・販売（当社は商品設定、販売促進の協力）



○ロゴマーク使用実績
・パンフレットに使用



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

<p>一般財団法人 VISITはちのへ</p>	<p>○以下取組を実施し、三陸復興国立公園種差海岸階上岳地域、更には北東北エリアの国立公園に関する認知向上、来訪者増を図った。</p> <ul style="list-style-type: none">・イギリス・フランスに現地エージェンシーを配置し、現地メディア、旅行会社等に対して、継続して三陸復興国立公園種差海岸の自然、体験コンテンツ等を丁寧に説明しながら情報提供等を実施。 <p>また、同事業にて令和2年2月に行うイギリス・フランスのメディアツアーについては、同国立公園に加えて十和田八幡平国立公園も含めた紹介を行うこととし、事前に八幡平DMOなど周辺DMOと連携し、魅力ある商品・サービスの情報を提供。</p> <ul style="list-style-type: none">・首都圏等をターゲットとして実施しているデジタルマーケティング事業において、同国立公園に関するデジタル広告をFACEBOOK等へ掲載し、広告をクリックした方を当団体HPの同国立公園紹介ページへ誘導し、より詳細に魅力や体験コンテンツを紹介。（7月：種差海岸天然芝生地での朝ヨガ、8月：種差海岸キャンプ）・当団体HPにて、同国立公園の魅力、民間事業者が実施する体験メニュー等商品・サービスを紹介。 <p>○ロゴマーク使用実績</p> <ul style="list-style-type: none">・当団体HP（同パートナーシップ協定締結PR）へ使用
<p>フレックス 株式会社</p>	<p>○弊社が取り組むリノベーションカー“Renoca”ブランドのwebサイト内に、アウトドアライフ、Roadtripスタイルの紹介メディア「JOURNAL」におきまして、全国の国立公園の紹介を行ってまいりました。</p> <p>https://www.flexnet.co.jp/renoca/journal</p> <p>【紹介箇所抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none">Vol.1 源流師が語る最強の穴場「日本の国立公園」のすべてVol.3 上越信州国立公園Vol.4 磐梯朝日国立公園Vol.5 日光国立公園Vol.6 南アルプス国立公園 <p>○また同webサイト内にて“Renoca”車輛のレンタカーサービスも行っており、そのレンタカーの予約サイトにおいて、下記の3か所のモデルコースを紹介。</p> <p>https://www.flexnet.co.jp/renoca/rentalcar</p> <ul style="list-style-type: none">・富士伊豆箱根国立公園・中部山岳国立公園・秩父多摩甲斐国立公園



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

株式会社
Voyagin

○国立公園体験アクティビティの販売促進の為に、以下を実施

- ・オンライン旅行会社サイトへの掲載
- ・国内旅行代理店・海外旅行代理店への営業・販売
- ・繁体字ページの作成

体験アクティビティ販売実績2019年4月から2020年2月までの販売実績：約1,500人

奥入瀬溪流冬季巴士之旅

Voyagin 品質保証 添加到心惠单 分享 ID: 11843



查看更多照片

主页 > 青森必做

搭乘巴士造訪奥入瀬溪流，欣賞冬天迷人的雪景。結凍的瀑布、垂掛的冰柱、被雪覆蓋的山頭與小溪，都是冬季獨有的靜謐美景。

活動亮点

- ・欣賞奧入瀬溪流冬季之美
- ・欣賞如詩如畫的冰凍瀑布與寧靜雪景
- ・搭乘巴士，在導遊帶領下輕鬆造訪各景點
- ・提供從十和田市與十和田湖溫泉鄉的便利接駁

○瀬戸内地域の魅力を紹介する、せとうちコミュニケーションマガジン『瀬戸マーレ』において、瀬戸内海国立公園の見どころを各号一箇所ずつ紹介。（2018年春号より。年4回発行）



（2019年冬号 「鞆の浦」を紹介）

○『本州四国連絡高速道路S A P A ご案内（高速道路ガイド）』の路線地図面に 国立公園区域を明示。（2018年4月～）



本州四国
連絡高速道路
株式会社



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

本州四国
連絡高速道路
株式会社

- 当社の事務所及び管理するサービスエリア・パーキングエリア内のチラシスタンドにて、瀬戸内海国立公園及び足摺宇和海国立公園のリーフレットを設置。（2018年6月～）



来島海峡サービスエリア
（しまなみ海道内）放映状況

- 当社の管理するサービスエリア・パーキングエリア（7か所）内の電子掲示モニターにて、「瀬戸内海国立公園」のプロモーションムービー（1分ショートバージョン）を定期的に放映、瀬戸内海国立公園の美しさや見どころをご紹介。（2019年3月～）
- ロゴマーク使用実績
瀬戸マーレ、本州四国連絡高速道路S A P A ご案内（高速道路ガイド）等当社出版物において表示。

三井不動産
株式会社

- 当社グループ運営施設における国立公園の情報発信
ホテル・商業施設および関連ホームページ等における国立公園紹介動画の配信・リンク設定、パンフレット掲示等
 - ・ホテル、商業施設、ビル等での動画配信を実施
 - ・ホテルにおけるパンフレット掲示



<東京ミッドナイト六本木>



<NEMU RESORT>



<三井ガーデンホテル熊本>



<鳥羽国際ホテル>



<潮路亭>

- NEMUリゾート（伊勢志摩国立公園内）における魅力発信
 - ・施設内およびホームページ等での国立公園オフィシャルパートナーロゴマークの使用および自然の魅力を伝える素材の提供
 - ・国立公園を満喫するアクティビティ・ツアーの検討、提案



<英虞湾でのカヤック・クルーズ SUPヨガプログラムの実施>



国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

<p>株式会社 モンベル</p>	<ul style="list-style-type: none">○環境スポーツイベントSEA TO SUMMITを国立公園内5か所で実施 （阿寒摩周国立公園・大雪山国立公園・妙高戸隠連山国立公園・大山隠岐国立公園・瀬戸内海国立公園）○モンベル・アウトドア・チャレンジ開催（250企画600日を国立公園内で開催） ・上記開催、設置に伴う告知（WEB、会報誌、チラシなど）○一般財団法人自然公園財団発行『国立公園』表4広告○モンベルクラブ会員イベント「フレンドフェア」にてみちのく潮風トレールPRブースを設置、環境省、名取トレイルセンターからレンジャーや職員がブースにてPR活動を行う。 ・20か所のビジターセンター及び国立公園施設への納品
<p>株式会社 ヤマップ</p>	<ul style="list-style-type: none">○国立・国定公園フォトコンテスト 期日：2019年7月30日～8月20日 内容：国定公園、または国立公園で撮られた写真の投稿 応募総数：3469件 応募ページURL：https://yamap.com/campaigns/39・本取り組みを150万人のYAMAPユーザーに訴求 応募総数：3460件 グラニフ原宿ギャラリーにて入賞者作品を14日間展示。○ロゴマーク使用実績 ・上記のフォコンテストでの実施

国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

○中部山岳国立公園（北アルプス）プロモーション強化事業

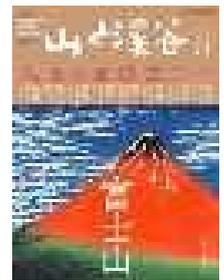
- ・中部山岳国立公園の象徴である北アルプスの岐阜県側からの入山入り込み数増大を目的に、山岳登山ユーザーをターゲットとしたプロモーションの強化を図る。
- ・岐阜県側からの登山の魅力を、飛騨高山、白川郷などの豊富な観光資源や、難易度に応じた山の魅力と合わせ発信することにより、北アルプスを中心としたトレッキング・ツーリズムの推進を図る。
- ・『ヤマケイオンライン』にて北アルプス特設サイトを開設し、モデルルートと表し、乗鞍岳、西穂高岳（独標）、槍ヶ岳、双六岳、笠ヶ岳、黒部五郎岳をレベル別に紹介した。また、周辺観光情報として、個別に飛騨高山、飛騨古河、天生自然公園、白川郷、下呂温泉等を、さらに奥飛騨温泉郷を起点とした周遊ガイドも紹介した。
- ・同サイト上で、「飛騨から登る北アルプス」と題しフォトコンテストを実施した。

https://www.yamakei-online.com/yk/issue/gifu2018_photo.php

<https://www.yamakei-online.com/yk/issue/gifu2019/>

○雑誌媒体による紹介

- ・『山と溪谷』2019年6・7・8・11月号



株式会社
山と溪谷社

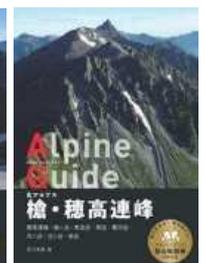
- ・『ワンダーフォーゲル』2019年6月、7月増刊・10月増刊



- ・『富士山ブック2019』



- ・『ヤマケイアルペンガイド』シリーズ最新刊「奥多摩・奥秩父」、「白馬・後立山連峰」、「劔・立山連峰」、「槍・穂高連峰」





国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

レ・クレドール
ジャパン

- 国立公園のパンフレットをメンバーホテルに設置、来客への配布。
- レ・クレドールジャパンの活動紹介の際にオフィシャルパートナーとして活動している旨を紹介。
- 日頃の業務の一部として国立公園に指定されている観光名所を来客に対して案内。
- ロゴマーク使用実績
レ・クレドールジャパンのウェブサイト内での掲載。

株式会社
wondertrunk&co

- 大山隠岐国立公園三瓶山にてグランピングテントを設置し、地域事業者と連携して体験コンテンツと新たな宿泊スタイルを組み合わせ、国内外の旅行者に向けた販売を実施した。（2019年11～12月）



- 阿寒摩周国立公園におけるパンフレット制作（受託事業）に連動し、オリンパス社と当社の自主連携事業として、招請したイギリスの野生生物写真家Rob Cottle氏の国立公園での取材風景を映像化、当社およびOlympus UKのSNSなどで情報発信を行った。（2019年7～12月）





国立公園オフィシャルパートナーシップ取組一覧（五十音順）

（2020年1月時点）

株式会社
wondertrunk&co

- 阿寒摩周国立公園・和琴野営場にてグランピングテントを設置し、カヌーなどのアウトドアコンテンツと連動したツアー販売を実施（2019年9月～11月）



- 三陸復興国立公園・釜石市根浜海岸にてラグビーワールドカップ開催期間に期間限定グランピング運営を実施（2019年9月～10月）